

発行:『ネーエ・イ更り』編集委員会 NPO法人埼玉広域避難者支援センター・(一社)埼玉県労働者福祉協議会

協力:生活協同組合コープみらい埼玉県本部 連絡先:NPO法人埼玉広域避難者支援センター 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6

TEL080-4331-0290 ときわ会館4F

> で避難生活をしています。 います。 報告によれば、

ているように思います。 難者個人の 推進され 避難元の行政や地域では、 「復興」が進みつつありますが、避 「復興」には大きな個人差が出 まちづくりが

埼玉県内では、

避難者自身が中心とな

月と比べて232人の減少です。 災から2、853日目となります。 のか分かりません。 人も」というのか「232人しか」という 方が生活しています。 島県などから 埼玉県では今でも岩手県・宮城 20 19 年1月1日 "避難" した3、 この数字は、 は、 東日本大震災発 508人の 7 3 2 昨 年 12 県 福

に区分される方が221人減少して 急仮設住宅等及びそれ以外の賃貸住宅等」 「231人」という数字に近いのが、 応応

難指示が解除されたこともあると思いま **了したことや浪江町** 区域外避難者への借上げ措置が終 復興が急速に進んだこと、 由の一つは、岩手県や宮城県での いることが挙げられますが、その理 富岡町等で避 第二に

251人、埼玉県でも32人の方が「病院等」 くありません。復興庁の発表では、 **難先の行政サービスが必要な方」が増えて** 福島県や富岡町の復興支援員の皆さん 様々な事情で転居をした方も少な 最近「心配な方」 ゃ 全国で · 「避 す。

生活していたいと思います。よろしくお願 い致します。 の皆さんと共にあゆみ、「隣人」として共に 福玉便り」編集部は、 今年も 避難者

『福玉便り』

編集部

ない、という方もまだまだ多くいらっ 民 います。 や交流会に参加できな 頑張っています。 ているサロンがいくつもあり、 いが中心となって開催して しかし、 これらのサロ つながりが持て いる交流会も また埼 玉

新年あけまして

おめでとうございます。

を迎えます。 2019年3月には、8年目 の 3 ・ 11

支援」ではなく、「共に生活する20 決できる方法を一緒に探し、新たな 歩んできた支援者として、「支援のため ト」を継続し、「悩みごとや困りごと」を解 年」にしたいと思います。 福玉便り編集部は、 の生活」を取り戻すお手伝いをし 埼玉県内で皆さん 「楽しい イ 自 ベン 1 分 9

ても透析や手術を受けられる病 いと思います。 した。しかし、内科診療所は は多少の賑わいが戻ってきま 南相馬市小高区や楢葉町 あ

う。皆さんが「もう少し埼玉で生活しよう」 善されていません。 までの間、 と思う期間、「もう福島に戻るよ」と決める をする」にはまだまだ時間がかかるでしょ 人がいない・・・という状況はあまり改 院がない、 私たちは隣人としてご一緒しま 声を掛けあえる友人・ 避難元で「普通の生活 知

埼玉県上尾市シラコバト団地被災者の会ひまわりによる

2019年3月11

後の今を知る機会になればと思います。

-集会室にて開催

部「語らいの集い」シラコバト団地第 一集会室(24号棟)

※粗宴の用意をしております。(飲食物持込歓迎。冷蔵庫有り)

JR高崎線北上尾駅東口より徒歩15分 桶川駅東口より徒歩20分

主催 東日本大震災に咲く会 ひまわり

問い合わせ シラコバト団地自治会 048-607-6723(当日休業) 橘(タチバナ)080-3091-6215



住宅相談会を 開催します!



- ●日時 2019 年 1 月 11 日 ⊜ 13 時~
- ●場所サウスピア

(さいたま市 JR 武蔵浦和駅 徒歩 1分)

当日は、埼玉県住宅課、社会福祉士会といった住宅に詳しい方々に相談ができます。また、福玉の相談員もおります。

「子どもの進学を機に引越ししたい」「もう少し安いところに住みたい」とお考えの方、物件探しから契約までご一緒するスタッフがいますので、ぜひいらしてください。不動産屋さんに行くと断りにくくて、どうしたらいいかな・・・と悩んでいる方にもおすすめです。

相談会だけではなく、交流会・脳トレ や健康チェックなども行います。

お問い合わせは、福玉相談センターまで。

- ●主催:福玉相談センター
- ●お問い合わせ:福玉相談センター 0120-60-7722 (月~金曜:9時~17時)

3.11 を忘れない シンポジウム 仮題)

●日時:2019年2月13日(水)13:30~

●場所:さいたま市民会館うらわ

8階コンサート室

東日本大震災からまる8年、最近では「震災」というと「熊本ですか?大阪ですか?北海道ですか?」と聞かれることも少なくありません。

埼玉県で生活する東北の被災3県の避難者のことは、遠い過去のことになりつつあります。

それでも、この8年間、自宅に戻ったことがないという方も居ます。8年前、「とにかく逃げろ」と言われたときの不安や戸惑い、寒さや辛さを忘れた避難者はいません。そんな気持ちを共有できる集会を開催します。

皆さん、是非ご参加下さい。

●主催:一社)埼玉県労働者福祉協議会

●後援:福島県復興支援員埼玉事務所、

富岡町県外避難者拠点事務所

『福玉便り』読者の声 のお願い

『福玉便り』に読者登録をされている方々には、今号と一緒に「読者の声」(はがき)を同封させていただきました。震災と原発事故からもう少しで8年を迎えようとしていますが、今の皆さんの声をお聞かせいただければと思っています(2019年3月特集号に掲載いたします)。同封のはがきを2019年1月15日までにご投函いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いします。

埼玉県内に避難されているみなさまへ

あつまれ東北人!第20回 福玉サロン in久喜

2019年3月11日を迎えると「避難生活もまる8年」となります。最近では「大きなサロン」より「近所の他人との出会い」が欲しいという方が増えています。

「第20回福玉交流サロン」は、「手作り料理で震災前の食卓を思い出す会」にしたいと思います。さつま芋のてんぷら、里芋の煮つけ、春野菜を使った料理などを手作料理を楽しみたいと思います。

いままで、「参加したかったけど行けなかった」という方も送迎します。お気軽にご連絡をお願いします。

- ●日時:2月27日(水)11:30~14:00
- ●場所:ネット21久喜事務所 埼玉県久喜市本町2丁目1-59 JR宇 都宮線・東武スカイツリーライン「久喜駅」西口下車、徒歩7分程度 ※5台位であれば駐車可能
- ●内容 皆さんが震災前の2月頃、食べて楽しんだ料理を作りましょう! 料理持込み者には「材料費+寸志」をご提供します。
 - 11:00 受付開始(手作り料理を作ります)
 - 11:30 開会 「ふくしまクイズ」を行います。
 - 12:00 手作り料理を食べながら「料理自慢大会」とします。
 - 14:00 閉 会
- ●先着30名●参加費500円
- ●参加申込 2月13日(水)までに下記の事務所までお電話ください。 ☎048-833-8731(埼玉労福協) 石上清 電話福島県復興支援 員埼玉事務所まで
- ●主催:福島とつながるふくしまと繋げるプロジェクト支援員
- ●共催:福島県復興支援員埼玉事務所•富岡町県外避難者支援拠点事務所
- ●協賛:一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会

第6回ママランチ会

日時:2019年2月20日(水)11:00~

場所:大宮パレスホテル 1 階 レストランパルテール

主催:ネットワーク saitama21 運動

企画協力 福島県復興支援員埼玉事務所

2018年度2回目のママランチ会(瀬戸内料理)を予定しています。

問(一社)埼玉県労働者福祉協議会 電話 048-833-8731

福玉相談センター交流会を越谷で開催しました。

名)、盛りだくさんの内容でした。 ンター交流会を開催しました。平日の午後の 2018年11月15日、 参加者はやや少なかったですが 越谷市で福玉相談セ

のことをいいます。フレイル予防のポイント とともに、筋力や心身の活力が低下した状態 ていただきました。フレイルというのは加齢 日からできるフレイル予防」という講演をし まず、医療生協さいたまの工藤さんから「今



は、栄養、運動、社会参加です。栄養をとるために□を鍛える体 てつかむ検査)を計測して健康チェックも行ったりしました。 する二種類の脳トレ体操を行ったり、握力と棒反応(棒を落とし 会参加の重要性についてお話をいただきました。また、脳を刺激 操、筋肉量のチェックや筋力を維持するための運動の具体例、社

越谷市では今年の春に越谷市内に避難をされている方へアンケ 市での生活に関する情報提供を積極的に行っていきたいとのこ るという回答があったため、特に高齢の避難者の方へ向けて越谷 ートを行った結果 (回収率は40%程度)、6割の方が越谷に定住す 続いて、越谷市福祉推進課の方からの情報提供がありました。 から広報をしていただきました。この場を借りてお とでした。今回の交流会の広報についても、越谷市

礼申し上げます。

Ŋ ました。また、別の機会にこのような交流会を開催 の後は、 してきたいと考えています。(埼玉広域避難者支援 センター・西城戸 このような交流会に参加された方もいらっしゃ (埼玉駐在) の方からも、情報提供がありました。そ また、住宅のサポートを行っている埼玉県住宅 埼玉県社会福祉士会の方、福島県避難者支援課 歌を歌ったり、交流をしました。今回、初めて 参加者の皆さんでいろいろとお話をした

医療生協さいたま生活協同

組合 埼玉協同病院では、 「被ばく相談外来・被ばく 相談検診」が受けられます。 気になる方は、ぜひ相談し

○日時:毎月第一火曜午後

○予約:外来予約……協同 病院医療相談室/健診予約 健康増進センター電話

番号:048-296-4771

てみてください。

(予約制)

牛山元美先生による 甲状腺エコー検査&お話会

の市民団体さんが早朝から検査機器を運ん 山元美先生に来ていただきました。。千葉県 生協病院」(相模原市南区)の内科部長、牛 く、大人も検査を受けることができました。 でくれての実施。当日は子どもだけではな の、甲状腺エコー検査が開催され、「さがみ て、福玉支援センター主催「健康相談会」 牛山先生は、エコー検査を実施しながら、 2018年12月1日、さいたま市に

午後からは、それに基づいたお話に、参加さ 知見をまとめた資料も用意してくださり、 れた方も真剣に聞き入っていました。 てくださっているため、知識も豊富。最新の 全国各地で市民によるエコー検査に協力し す。先生は、勤めている病院だけではなく、 その場で状態を丁寧に説明してくださいま

がいいということも知ったので、面倒くさが ってからのほうが、きちんと検査をしたほう よかった。子どもだけではなく、大人である 自分もやってもらえたのは嬉しい。25歳にな 参加した方からは、「詳しいことを聞けて

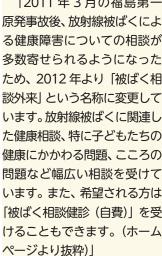
 \square



もたちも、こうい った検査ができ 続けている子ど いるけれど、住み た」「避難をして 方がいいと思っ ちにも行かせた らずに、子どもた

るといいと思った」「福島に住んでいる身内 想も聞かせていただきました。 て、安心した。来年も受けたい」といった感 検査を勧めたい」「何もないと言ってもらえ の心配も増えている。残っている身内にも、

考えています。 う少し枠を広げ、たくさんの 方にご参加できるように、と す。今回は30人でしたが、も また、次の機会も作りたいと思ってい (編集部・吉



[2011年3月の福島第-

東松山市にお住いの愛澤哲生 いただき、お話を伺いました。 にお住いの3家族に集まって んとみよ子さん9月、ご近所 んと美枝子さん、渡部範雄さ さんと幸枝さん、山尾輝行さ

愛澤幸枝さん、哲生さん(浪江町)

幸枝さん・3月11日、私は友人とお た。その後、一人で夫の帰宅を待 っていました。 茶飲みながら孫守をしていまし

哲生さん・当日は裏磐梯にスキー きましたが、パニックになって ました。なんとか自宅に辿りつ がゴロゴロして、自分たちが通 たので早めに切り上げて、高速 に行っていました。用事があっ 無事を確認して回りました。 の役員をしていたので皆さんの いぐらいです。それから、行政区 いたので当時のことは記憶にな った後に高速は通行止めとなり に乗った途端に地震が起こりま して。道路には山から落ちた石

が尽きており、

○幸枝さん・私も民生委員をして 宅は海から7キロほど距離があ 噂は流れていましたが、詳しい 前に「原発がおかしいらしい」と るように。10キロ以上離れるよ り、津波については友人から聞 いたので、近所を回りました。自 うに」と放送がありました。その 無線で「爆発しそうだから逃げ 会場に避難しました。翌朝、防災 いて知りました。その夜は停電 していたので行政区の消防の集

> その夜の間に皆バラバラに出て 指示する人も責任者も誰もいま なくなったのです。その場には がどこに行ったのか全くわから 行きました。この時点で他の人 以上離れなさい」とまた言われ、 発をしたので、速やかに20キロ ぎ荘に避難しました。夕方、「爆 緒に最後にそこを出て、やすら ことはわからずにいました。一 人暮らしの方、動けない方と一

が機械のお金 に行きました たのでATM たちはそのま 金が少なかっ た。手持ちのお 市へ移りまし ま車で南相馬 3

○哲生さん・自分

浪江町で暮らす計

せんでした。

先となりました。 ました。ここが9か所目の避難 を下ろせました。そのあと、横浜 崎に行ってそこでようやくお金 山市へ避難し、その後、新潟の柏 2、3人前でお金がなくなりま 相馬市まで行きましたが自分の て、1の月末に東松山市に移り した。弟が迎えにきてくれて郡 へ移動して半年ぐらいそこにい

○幸枝さん: 足先に埼玉県に移 帯でないと入居できなかったの っていた娘が東松山市のサン・ れました。最初は3人以上の世 コープラス東松山を見つけてく

謝しています。 政を動かしたと聞いており、感 ました。地域の皆さんの声が行 となったので私たちも入居でき ですが、その後に「2人でも可」

なっていたんです。その準備を のんびり子どもを育てたいと思 に住んでいたのですが、浪江で していた中で爆発が起こったの たち、側に越してくることに

画も流れてしまい た。その後、先に家 入っておられまし さん、渡部さんが したら、先に山尾 ○哲生さん・入居 ました。

宅の良さもあったのですが、や いという気持ちが強かったで はり元のように一軒家に住みた 建てる決心をしました。集合住

山尾美枝子さん・輝行さん (南相馬

○美枝子さん · 自宅は海から2キ が到達しましたが、少し高台に ロのところで、すぐ前まで津波 夜九時過ぎに「危ないから避難 のが流れてきました。2日目の なっていたので被害はありませ んでした。家や車など色々なも

○哲生さん・娘は結婚して埼玉県 で、娘たち一家が

を建てたお2人が

場所を見つけてくれたので家を 散歩の途中にこの

> 災無線は使われていませんでし 避難所にいないと情報も入らな 避難所では過ごせません。でも 魚寝しました。年寄りがいると も布団に寝かせ、自分たちは雑 きましたがそこにも親戚が1の だったため、原町の親戚宅に行 ってきたので避難しました。防 するように」と消防団の人が って行動できなかったですね。 いので、地域の人たちとまとま 人以上いました。年寄りだけで はすでに避難してきた人で満杯 た。道路はすごい渋滞で、小学校 ました。

)輝行さん・3日目、爆発はテレビ 戚がすぐ来るようにと言ってく 地へバラバラに別れて避難して ないから避難してくれ」と回っ で見ました。その時、音も聞いた て埼玉にきました。 れたので普通道を走って南下し いきました。私たちは大宮の親 てきたので、それから親戚が各 ように思います。また「ここも危

○美枝子さん・そこに一か月ぐら さんが南相馬市小高区の方がす それが4月の中旬ごろ。管理人 ながら東松山市まで来ました わからなかったです。地図を見 われたものの、これもまた全く く、「森林公園の近くです」と言 松山市」なんて聞いたこともな 世帯ならば熊谷、家族が多いと 向けの住宅情報を見つけたの い居て、たまたま新聞で避難者 東松山市」と言われましたが「東 で、すぐに連絡しました。「2人

> ○輝行さん:「もう南相馬市には戻 25年に東松山市内に家を購入し ので土地を探し始め、1年後の れないよ」と子どもに言われた まして。それが渡部さんでした。 えてくれたので、すぐに連絡し でに入居されていますよ、と教

○渡部範雄さん・みよ子さん(南相

○範雄さん・定年後、自宅で母親の わかりませんでした。 の方なので、津波が来たことは 介護をしていました。自宅は山

○みよ子さん・当日は原町に仕事 家へ向かいました。 ったりしてお昼頃に相馬市の実 た。夜に原町にいる姉から「爆発 たので遠回りをして出勤しまし に行っており、普通に帰宅しま 入りました。翌日おにぎりを作 したから早く逃げて」と連絡が した。翌朝も道路が陥没してい

○範雄さん・その時は3日ぐらい 泊しました。 湯本に移動しました。そこに4 なり、受け入れ情報を得て那須 ました。広いところに行こうと 避難して7~8人で4、5日い も避難しろとも言われませんで わからなかったし、自治体から ちだったんです。原発のことは したら帰れるかな、という気持 した。実家には兄弟の家族らも

○みよ子さん・偶然にも震災の前 日に車のガソリンを満タンにし て、お金もまとめて下ろして

よかったです。 母親の薬をすぐに入手したのも 薬がなくなるらしいと聞いて、 も前払いができました。相馬で たのが不幸中の幸いでした。車 で移動もでき、旅館に泊まる時

○範雄さん·高速道路は無料で诵 その後、埼玉県にいる妹の家に 知り、皆で暮らせるならば、と思 なりました。そうするうちにサ 私と母親、東京の娘のところに 行できるという情報が入ったの した。4月10日のことです。 ってすぐに申し込んで入居しま ン・コーポラス東松山の情報を 妻が行ってしばらくバラバラに で、高速を走って移動しました。

○みよ子さん·入居した時は、ほと 困っている人が多かったので、 愛澤さんも入居されました。 ないのだろうかと思いました 何故そういう人たちも入居でき ね。その後入居条件が変わって い感じでした。当時は住まいに んどが空室でがらんとして寂し

○範雄さん・

こで初めて出会っ た避難してきた者同士、声を掛 け合ってずいぶんと

団地の草取りなども 宅に入ったことでず 操したり、お茶飲んで を募って集会場で体 は体に悪いと希望者 交流をしました。部屋 いぶん救われました。 も行きました。集合住 話したり。山のぼりに に閉じこもっていて

> ○みよ子さん・我が家もあちこち 家のすぐ近くに建てました。 のことや子ども・兄弟たちも埼 と土地を探しました。原町に住む 山市内に決めました。山尾さんの 玉・東京にいることを考えて東松 という選択もありましたが、病院 積極的に行いました。

●このあとは6人で雑談。

○とにかく我々は訳もわからず逃 町によっても対応が違っていま 族、知人、友人、みんなバラバラ。 ラにならなかったはず。家族、一 他の災害避難と違います。地震、 げて逃げて、ここにたどり着い 津波だけならばこれほどバラバ た、ということです。原発避難は

○すぐに帰れると思っていまし 線量検査で米を没収された人が かされていました。避難する時、 知らず、「安心、安全」とばかり聞 た。それまで放射能の怖さなど と尋ねるような認識だったんで いて「何故持ち出せないんだ?」

○今悩んでいるのはお墓や土地の らに移すことを検討していま 住んでいますから、いずれこち が、3、4年後は行けるかどうか りをします。今はまだ行けます ことですね。年に3回はお墓参 不安です。子どもたちは関東に

○我が家は先祖代々のお墓で、敷 大変なので周りをコンクリート 地が広く、草取りなどの維持が

やろうと思っていますが、あと は息子たちの考えにまかせるし

○うちの方は、隣組は解散してい ません。うちの行政区87戸中帰 異なっており、高い地域は帰れ っている人が少ないです。同じ るところが多いです。浪江は帰 ったのは1戸のみです。 行政区でも地域によって線量が

○田舎は面倒な点もありました ○南相馬市はもう少し帰っている が、「大根があるからもってけ」 自分にとって作物を食べられな だ、と恵まれた生活をしてきた で育って、山菜だタケノコだ柿 れると言われても、今まで農家 とか「ちょっと寄ってけ」と声を か・・・という思いがあります。 いならば何のために帰るの 人の割合は高いですね。でも、帰

○東松山は台風もこないし、災害 散歩コースもあるし、暮らすに は悪くはないところだと思って も少ない。暑いのが大変ですが、

○孫が入った小学校では最初に校 話してくれたおかげでいじめは 長先生が「いじめはいけない」と ているとか言われた子どももい るとか賠償金をたくさんもらっ 他の小学校では、放射線がうつ なかったようです。残念ながら

にしました。自分がやれる間は

でずっと立って話しています。 ここでは会話はしても、玄関前 かけあって過ごしていました。

たと聞きました。

○報道で賠償金の話が流れてか 金を受け取っていると思って ら、避難者はみんな多額の賠償 な気がして不快でした。 後もずっと監視されているよう 接に言われたことがあり、その 義援金を払って失敗した」と直 賠償金をもらっているのなら、 難先で近所の人から「そんなに る人が多いんですよ。自分も避

○だからひっそりと暮らしている んです。車のナンバーで近所の 人はわかってはいるだろうと思

○私も地区で色々な活動への誘い 躇があります。住民票を移して いないのに良いのかなと思って は受けるけど、参加にはまだ躊

○自分は地区の卓球やパークゴル す。体を壊したので、何かしなく フなどの活動に参加していま てはと思い立ちました。

最後に「今、思うこと」を一

○時々、私はなんでここにいるのだ ろう、なんで埼玉に来ちゃったの かな、と思うことがあります。

○最近田舎の夢をよく見るように ○私もお父さんに「なんでここに だちと遊んでいる夢。でもいい なりました。亡くなった昔の友 つれてきたのよ!」と言ったら 「俺にもわかんないよ」って言わ

> ○私たちの年代では、郷愁という すよ。空気が違うから清々した のかな、帰ればほっとするんで 気持ちになるのよね。

○自分はもうあまりこだわらない ○住まいは落ち着いても、考えな くてはならないことがまだまだ ちつきたい、という気持ちがあ あります。すべての面で早く落 りますね。

思っています。 で暮らしていくしかないかなと

○この3家族は近所に住み、こう 場があればいいなあと思いま かしたり、歌ったりするような 難した者同士で集まって体を動 はと気にかかります。時には避 まだ孤立している人がいるので いています。埼玉県内にもまだ し。他県にいる知人は周囲に誰 葉で思いっきりしゃべれます ありがたいです。ふるさとの言 頼れる人が側にいるのは本当に たりしています。気心が知れて、 して集まって話したり、出かけ 一人知っている人がいないと嘆

・・・その後、11月に近況報告 をいただきました。

な・・・と思っています。」 つこの地域で生きていくんだ うな感じです。こうして、少しず でやっていたことを再開したよ ました。以前、サン・コープラス 「地域の方に誘われて、女性陣3 人で健康体操の教室に通い始め

(編集部·薄井)

ような夢。

夢はみない。なぜか苦しくなる

福島原発さいたま訴訟(福彩裁判)の現状シンポジウム「いま語らなければ。福島」

●日時: 2019年2月17日(日)13:00 開場/13:30 開始

●内容:第一部 パネリストによる基調講演

<パネリスト>除本 理史 (大阪市立大学大学院教授)

吉田 千亜 (フリーライター)

第二部 シンポジウム、懇親会

●会場:埼玉会館 7A 会議室 JR 浦和駅 西口下車 徒歩 6 分

●問い合わせ先:090-8879-0213 (震災支援ネットワーク埼玉 事務局)

福島原発さいたま訴訟(さいたま地裁:さいたま市浦和区)は、2014年6月18日の第1回期日から約4年半が経過し、前回10月31日で第23回目の期日を迎えました。

他地域での裁判の結果も続々と出てきている中で、さいたまでの裁判では、一人ひとりの被害に向き合い、事故の責任を追及する丁寧な主張が積み重ねられています。法廷では、被害者自身の言葉で語られる原告陳述、弁護団の熱のこもった東電と国の責任を追及する書面の陳述、責任を回避する主張を繰り返す国と東電の対応等々、傍聴の場でしかわからない様々な場面が繰り広げられています。多くの人々の生活を根底から奪うという未曾有の被害。ある日突然、もう家には帰れない、仕事もできなくなる、そんな被害を受けた人々の悔しさ、無念、理不尽さ、いくら言葉を重ねても、その傷はふさがりません。それでも責任はない、と主張する国と東電に対峙して、福彩裁判の原告・弁護団は争い続けています。

その責任と原因追究、被害賠償、2度と繰り返さないこと、

これらがうやむやにされることはあってはならないことでしょう。この裁判では、一人一人の被害者が、国と東電に対し、それらすべてを求めており、33 世帯 99 名の原告の方々が裁判に参加していらっしゃいます。今後、裁判は原告本人が法廷の場で証言する手続きや、専門家証人尋問などの手続きに入っていきます。

被害者の言葉にこそ、真実があります。その言葉に耳を傾けることでしか、これからの未来は築けないはずです。被害回復もなされないまま7年が経ち、次々と出される原発安全審査、再稼働、自主避難者に対する唯一の支援策だった住宅の無償提供の打ち切り、「帰宅困難区域」を除く地域の避難指示解除、避難慰謝料の打ち切りなど、原発事故は無かったことのように扱われているように感じられてしまいます。避難者のみなさんは、懐かしいふるさとに「帰らない」のではなく、「帰れない」のです。決して忘れてはならないことです。私たちは、まだ、この被害に対して、責任をとっていません。だれも、責任を取ることはできていません。

2020年オリンピックに向けて、「復興」という言葉が掲げられている中、放射能汚染で避難を余儀なくされている人々の声がかき消されようとしています。

このような現状の中で、「いま語らなければ。福島」というシンポジウムを、福島原発問題を問い続ける注目のパネリストお二人を迎えて開催します。ぜひご参加ください。

次回・福島原発さいたま訴訟期日

1月30日(水) 14:00 さいたま地裁

* どなたでも傍聴いただけます。 ご希望の方は 13:20 までに さいたま地裁 B 棟前にお越しください。

永遠瑠(とわり)マリールイズさん講演会 大切なもの 命・平和・教育 ~子供たちの 未来のために~

一ルワンダの悲劇から学んだこと-

●日時;2019年2月10日(日)2~4時(1:30開場)

●会場;パストラルかぞ 展示室

●無料・定員 100 名 (予約可)

●主催:すくすく広場 加須市・加須市教委・加須社協後援永遠瑠(とわり)マリールイズさん:1965 年生。高卒後、洋裁教師。福島文化学園に派遣研修。帰国した 94 年、ルワンダの悲劇(内戦・虐殺)が起きたが、難民キャンプで日本人医師団に出会い、治療を通訳。その助力で家族共に脱出。研修時代の友人の尽力で福島にたどり着き定住。2000 年、祖国再建のため「ルワンダの教育を考える会」を設立。キガリに小学校を建設。理事長。大震災・原発事故後は仮設住宅訪問ボランティアを今も継続。2012 年、日本国籍取得。2014年、外務大臣表彰。全国で講演中。(予約は、090-2411-8598 戸恒さん)

春を先取り、春を五感で感じよう! ~春うらら 和紙すきアートの花空間~

●2019年3月10日(日)開催

●集合時間:8:20《集合場所:武蔵

野線南越谷駅南口》

会場:埼玉伝統工芸会館

8:20 集合

8:30 出発

10:00 到着 「埼玉伝統工芸会館」にて紙すき体験

11:30 昼食 「麺工房かたくり」にてうどん定食!

12:30 イベントホールにて「花空間」アート

14:30 出発 (バスで南越谷駅へ)

16:00 南越谷駅 到着・解散

●締め切り: 2月25日(月) 定員40名

申込先:特定非営利活動法人日本臨床美術協会事務局電話050-3735-2028(平日9:30~18:30)(2019年1月より新電話番号:050-6865-3701)メール association@arttherapy.gr.jp



「ふくしまで働こうin埼玉2019」

~就職は福島が熱い!~を開催します。

国と福島県が力を合わせて被災地の復興や福島 イノベーション・コースト構想を進めており、新た な『まちづくり』が始動しています。そのような中 で、再生可能エネルギーや航空宇宙産業、ロボット 産業などにおいて、最先端技術を持つ企業や地元の 活力ある企業が多くの人材を求めています。

- ●開催日時:平成31年1月19日(土)13:00~16:00 開催会場:市民プラザかぞ301会議室(加須市中央2 丁目4-17)
- ●対象:福島県から避難しておられる方、福島県へ の移住に関心を持たれている方、

就職・転職をお考えの方など

- ●参加費:無料(事前予約等不要。当日会場に直接お越しください。)
- ●主催:厚生労働省
- ●問合せ先:福島広域雇用促進支援協議会(福島県福島市中町4-20)【厚生労働省委託事業受託団体】電話:024-524-2121 "働きたいネット"で検索!

就職·転職活動に関する支援情報窓口が 開設されました

この度新しく、福島求人支援チームによる就職相 談窓口が開設されました。

支援対象は、福島県内の企業への就職希望者と、福 島から県外に移転した

企業への就職希望者です。(就職者は福島県民であることを問いません)

- ●相談料はもちろん無料
- ●埼玉県内の就職相談もOK
- ●お子様等ご家族の相談もOK

また、福島被災12市町村で働きたい方へは、引っ越し代等をサポートしてくれる転居支援制度もあります。

※南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楢葉町、 広野町、川内村、川俣町、飯館村、田村市、葛尾村(制度 の利用には条件がございます。)

ご相談はこちらまで0120-910-195 平日午前10 時~ 午後5 時

経済産業省委託事業 福島求人支援チーム 就職相談窓口協力:経済産業省、公益社団法人福島相双復興推進機構

●和光つながりカフェ(第7回)

~ 今、私たちができること ~

主催:社会福祉法人和光市社会福祉協議会

平成30年は日本国内で多くの天災に見舞われた年となりました。年月の経過とともに風化しがちな「震災」を改めて思い起こし、地域の中での絆の大切さを見直し、災害時等に備え"私たちが日頃からできることは何か"を考える契機として「和光つながりカフェ(第7回)」を開催します。

- ●日時:平成31年3月16日 (土) 13時30分~16時 ※ 開場は13時
- ●会場: 和光市総合福祉会館内 (和光市南1-23-1)
- ●内容:第1部講演《会場:3階 会議室1·2》 「熊本県益城町での災害と復興 ~今、私たちができる こと~」社会福祉法人益城町社会福祉協議会事務局 次長 緒方 誠氏

第2部 チャリティーコンサート《会場:1階 すまいる喫茶》 公演団体 「コール・ソアール」の皆さん

- ●費用:無料
- ●定員:80名 ※事前申込みを行ってください
- ●申込:3月5日(火)まで ※参加希望者の氏名・連絡 先を来所・電話・FAX・メールのいずれかでお知らせく ださい(定員になり次第、受付終了となります)
- ●その他:駐車場に限りがありますので、公共交通機関でお越しください

生活再建に向けて、様々なお手伝いをします!安定した住まいの確保ための支援 を行います!

埼玉県社会福祉士会は、福島県から「避難者住宅確保・移転サポート事業」の受託を受け、避難されている方の住宅確保に向けた支援を行っています。

- ●このようなお悩みはありませんか? 子ども・高齢・障害が理由で物件が見つからない 何から手をつけていいかわからない 希望物件がなかなか見つからない 申請書類の作成方法や必要書類がわからない 転居時の引っ越し手続きがわからない
- ●主な支援内容
 - ○住まい探し
 - ・生活状況に応じた物件相談
 - ・不動産事業者への付き添い
 - ○手続き支援
 - ・賃貸契約時の必要書類作成のお手伝い
 - ・転居時の必要書類作成のお手伝い

<<公益社団法人埼玉県社会福祉士会>>

〒338-0003 埼玉県さいたま市中央区本町東 1-2-5 ベルメゾン小島 103 TEL: 048-857-1717 受付時間 月〜金9:00〜17:00

玉兎の会

1/14(月)、2/17(日) 10:30~12:00 **☎**090-6128-1948(小林さん)

つながり

奇数月第一土曜日(1月はお休み) 毛呂山中央公民館

毛呂山町☎ 090-9032-8116 河井さん

1日(火) 2日 (水) 3日(木) 4日(金)

5日(土)

6日(日)

7日 (月) 4

8日 (火)

9日 (水) (14)

10日(木) (19) 11日(金)

12日(土) (4 13日(日) 1 **(5)**

(E) (B)

14日(月)(32)

15日(火)(3

16日(水)

17日(木) (1 18日(金)

19日(土)

20日(日) (15) **(27) (16)**

21日(月)

22日(火)

23日(水)

24日(木) (19)

25日(金)

26日(土)

(25) 27日(日)

28日(月) 29日(火)

28 30日(水)

31日(木) こちらのサイトにも情報があります。

nttp://431279.com/ (SSN震災支援ネットワーク埼玉)

つながりの会

東北復興支援販売 草加市物産・観光情報ヤンター **☎**048-932-6770(草加市社協地域福祉担当)

ひまわりの会

☎ 080-5431-0123(島田さん・留守電)

19) さいがい・ つながりカフェ 月2回木曜日11:00~15:00

1/10(木)、1/24(木)、2/14(木)、 2/28(木) 11:00~15:00 With Youさいたま 4F和室 2/3(日)With Youさいたまフェステ ィバルに参加 10:20~10:50 舞台 発表「今年も歌います!」 12:00~13:30 和室でいつもの「さ いがい・つながりカフェ」 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分) 04さいがい・つながりカフェ 2048-601-3111、tunagari.saitama@gmail.com

24) 新座さいがい つながりカフェ

新座市 2090-2402-9155 (谷森さん)

25) 青空あおぞら

1/27(日)、2/24(日)13:30~ 16:00新所沢公民館(お子様OK! 1/27(日) 法律相談可能)

所沢市 ☎090-8879-0213(SSN•愛甲)

おあがんなんしょ

1/20(日) 新年会 13:30~ フクトピア 2/17(日) 田舎料理づくり 10:00~ 上福岡公民館 ☎ 090-5345-8408(松舘さん)

ここカフェ@川越

1/30(水) おしゃべりクッキング東川ロクラブハウスjoy 2/10(日) ぽろろんと共催でイ チゴ狩りバスツア-

☎070-5080-4494(鈴木さん)

鳩のつどい

月2回 10:00 ~12:00 JAXA鳩山宿舎108号室 2049-296-1241(鳩山町健康福祉課)

2福島原発事故責任追及 訴訟 第24回期日

訴訟後の報告集会では、当日の法 廷でのやりとりを分かりやすく ご説明します。ぜひ一度傍聴にお 越しください。

1/30(水) 14:00開廷、さいた ま地裁101号法廷 裁判終了 次第集会、調整中

http://fukusaishien.com/ 048-960-0591 (みさと法律事務所)

加須ふれあいセンター

ふれあい食堂

月~金の毎日(11時~13時は日替わ り定食500円、13時から無料カフェ) 1/7(月) 8年目の新春交流会

1/12(土) 双葉ダルマ市交流会(ふれあいセンターからバスが出ます。 申込は富沢さんまで)

2/3(土)不動岡不動尊の豆まき交流 会に参加 16時

2/7(木) ヨガいやし交流会 13時~ 加須市正能11-5 ☎090-1650-2874(富沢さん)

5) すくすくのあそび広場

1/13(日)10:00~14:00 不動岡公 民館 2/17(土)10:00~14:00 不動岡公民館 小中高生勉強会(1

対1で学習支援) 毎週木曜 17:00~19:00 市民プラザかぞ5Fと4F25090-2411-8598(戸

東日本大震災に咲く会 ひまわり

2/2(土) 定例会合 10:00~12:00 シラコバト団地和室 3/11(月) 東日本大震災追悼式 詳細は1ページ 上尾市 6048-607-6723(団地自治会事務

10 くまがや結の会熊谷市

所)、☎ 080-3091-6215(橘さん)

2/2(土) 新年祝賀会&初顔 合わせ 11:00~ 和とう 090-7661-9236(林崎さん)

羽生つながりカフェ

☎ 080-5532-7380 (薄井さん)

お茶っこふるさと会

久喜市☎ 090-6855-7140(木幡さん)

<mark>14</mark>) 春日部つながりカフェ

1/9(水)、2/6(水) 13:30~16:00 コーププラザ春日部2Fクッキングルーム(1月)、3F第1会議室(2月) (法律相談可能)

☎090-8879-0213(SSN·愛甲)

ひだまり広場

1/20(日)、2/17(日) 13:00~16:00 ほっと越谷 参加費無料 ☎090-8613-1284(佐藤さん)

16) あゆみの会

1/20(日)成田山 2/3(日)あゆみの会新年会 越谷市☎ 090-9425-2001(石上さん)

1日(金) 2日 (±) (**8**)10 4) (16 3日(日) 4日 (月) 5日 (火) 6日 (水) (14) 7日(木) 8日(金) 9日(土) 10日(日) **28** 11日(月) 12日(火) 13日(水) 14日(木) (**19**) 15日(金) 16日(土) 17日(日) (5)(15)(27)(32) 18日(月) 19日(火)(3) 20日(水) 21日(木) (1 22日(金) 23日(土) **(25)** 24日(日) 25日(月) 26日(火)

双葉町民による **゙ボランティアカフェ**

27日(水)

28日(木) (**19**)

1/17(木)、2/21(木)いずれも 10:00~15:00法律家、心理士参加 です。いきいきサポートセンター ☎090-8879-0213(SSN·愛甲)

双葉町老人クラブ女性会 &さいがい・つながりカフェ

1/15(火)、2/19(火)10:00~12:00 いきいきサポートセンター ☎080-5532-7380(薄井さん))

ぽろろん♪の時間 1/13(日) 母親たちの祈り〜ルポ・母 子避難より~ 18:15会場 18:30開演 出演:神田香織(講談師) クラッセ川越6階 (入場料:1000円) 2/10 (日) イチゴ狩りバスツ アー いちごの里(参加費:大人2000円 子供1000円 イチゴ狩り 入場料、バス代、昼食込) 070-5594-0053 (鈴木さん)

『編玉、便り』編集委員会

連絡先: NPO法人埼玉広域避難者支援センター

電話080-4331-0290 メール:fukutama@431279.com こんな情報を掲載してほしい、この記事はよかった、など 感想や質問をおよせください。

福玉便りのお届け作業を一緒にやってくださる大、大募集! 2 月21日(木)13:30-16:00ごろ

場所:ときわ会館1F福島県県外避難者相談センター 奥

印刷などの都合で日程が変更になるときがあります。できれば、ごっ